

別記様式（第3条関係）

事務事業評価調査書（26年度）

No.	31		作成日	平成26年10月1日	
総合計画	章	3	美しいまちづくり	年度	平成25年度事業
	項	1	新たな観光・交流空間の形成	課等名及び係名	まちづくり課
	節	3	多様な交流の推進	記入者職氏名	家田 貴啓

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
事務事業名	空き家等対策事業			
事業概要	対象	田舎暮らしを希望する都市住民		
	目的	空き家を利用して町へ定住、二地域居住を希望する方に対し、情報提供や支援を行うことにより、定住・交流人口の増加を図る。		
	実施内容	空き家バンクに登録されている空き家情報を提供し、空き家に入居した定住者に対しては、入居支度金を給付する。		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	集落の整備
	款	02	総務費			
	項	01	総務管理費		事業名 (施策名)	大子町空き家等情報バンク設置要綱 大子町空き家入居支度金交付要綱 大子町田舎暮らしアドバイザー設置要綱
	目	12	都市住民交流事業費			
	事業名	都市住民交流事業費		根拠法令		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

事業期間	開始	終了				
	年度	年度				
年度	事業費（決算・予算）	財源内訳（単位：千円）				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22年度実績	1,720					1,720
23年度実績	1,120					1,120
24年度実績	2,320					2,320
25年度実績	1,120					1,120
26年度当初	1,881					1,881

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
25年度分						

IV 執行状況

執行状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
状況説明	年平均5件程度の入居支度金を支出しているが、平成25年度は2件にとどまった。		

V 問題点の概要

問題点	空き家バンクに登録されている物件が少ないため、空き家入居成立件数が伸び悩んでいる。
-----	---

◎二次評価（事務事業評価委員会による評価）

今後の方向性	1
※今後の方向性について、次の項目から選択してください。	
1 継続（事業規模を拡充する）	5 他事業と統合する
2 継続（現行どおり）	6 休止又は廃止
3 継続（実施方法、実施主体等を変更する）	7 終了
4 見直し（実施規模を縮小する）	
【具体的内容】	
空き家の増加に対応するため、有効活用に取り組むこと。	
【備考】	